

みずほCustomer Desk Report 2018/01/16 号 (As of 2018/01/15)

国際為替部 為替営業第二チーム

昨日の市況概要

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.91
TKY 9:00AM	111.15	1.2191	135.55	1.3735	0.7910
SYD-NY High	111.18	1.2296	135.98	1.3819	0.7979
SYD-NY Low	110.32	1.2188	135.05	1.3728	0.7900
NY 5:00 PM	110.53	1.2264	135.55	1.3789	0.7966
NY DOW	-	-	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	0.0700	0.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	23,714.88	61.06	米国5年債	-	-
TOPIX	1,883.90	7.66	米国10年債	-	-
シゴ日経先物	-	-	独10年債	0.5860	7.35bp
ロンドンFT	7,769.14	▲9.50	英10年債	1.3220	▲1.30bp
DAX	13,200.51	▲44.52	豪10年債	2.7300	2.00bp
ハンセン指数	31,338.87	▲73.67	USDJPY 1M Vol	7.35	0.49%
上海総合	3,410.49	▲18.45	USDJPY 3M Vol	7.77	0.26%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	8.05	0.15%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	8.65	0.19%
ドルインデックス	90.44	▲0.54	EURJPY 6M Vol	8.60	0.15%

昨日の指標等

Date	Time	Event	結果	予想
1月15日	15:00	日 工作機械受注 (前年比)	12月 48.3%	46.8%
	-	米 休場 (キング牧師生誕日)	-	-

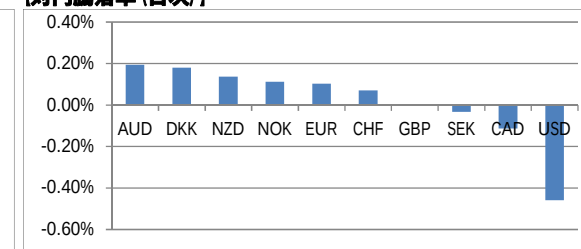
本日の予定

Date	Time	Event	予想	前回
1月16日	08:50	日 国内企業物価指数(前月比/前年比)	12月 0.4%/3.2%	0.4%/3.5%
	13:30	日 第3次産業活動指数 (前月比)	11月 0.3%	0.3%
	22:30	米 ニューヨーク連銀製造業景況指数	1月 19.0	18.0

ドル円相場



対円騰落率 (日次)



予想レンジ

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-110.90	1.2210-1.2300	135.30-136.20

マーケットインプレッション

昨日海外市場のドル円は続落した。米国が祝日のため休場だったものの、ECBによる金融緩和の縮小観測からユーロの上昇等を背景に、主要通貨に対するドル売りが進み、ドル円は110円台後半から110円前半まで軟調に推移した。本日はドル円は下値を試す展開を予想する。ECBによる金融緩和の縮小観測やドイツ政局の不透明感が和らいだことを受け、ユーロ買い・ドル売りの流れが続くと思われ、ドル円も連れて下落する可能性が高い。但し、節目の110円近辺に近づくとドル買いが入りやすく、ドル円の下値を抑えるだろう。本日のドル円は110円台前半で上値重く推移しそうだ。

東京	東京時間を111.15レベルでオープン。先週の堅調な米株の流れを引き継ぎ、日経平均が前日比170円超高で寄り付くと、一時東京時間の高値111.18をつけるもののドル円の上値は重く、日経平均の上げ幅縮小を横目に先週の安値(110.92)を割り込み下げ幅を拡大。日銀が通告した国債買い入れの予定額はいずれも前回から据え置きとなったが、中国人民銀行が人民元対ドル基準値を2016年5月以来の元高水準に設定するなど、人民元を中心にアジア通貨高が進む中でドル売り優勢地合いが続き、ドル円は昨年11月の安値(110.85)を割り込み110.60台へ下落。その後、110.70台を中心に推移していたが、ユーロが2014年12月以来、英ポンド2016年6月以来の水準まで対ドルで上値を伸ばす中、ドル全面安の流れは止まらずドル円は一時110.58まで下落した。その後はややドル買い戻しが先行し、110.80レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は下落した。110.80レベルでオープン。アジア時間に発表された地域経済報告(さくらレポート)にて3地域が景気判断を引き上げたことが確認され、1月22-23日発表される日銀の2018年度の成長見通しが若干引き上げれるとの一部市場の思惑にドル円は安値110.52を付け、安値圏のままロンドン時間はクローズした。ポンドドルは堅調推移した。ポンド自体の新規材料は無い中、全般的なドル売り(ECBの金融政策正常化や独政局安定予想からの対ユーロでのドル売り、日本の景気回復期待等からの対円でのドル売り等)にポンドドルは高値1.3819を示現。高値圏の1.3805レベルでロンドン時間クローズとなった。
ニューヨーク	休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・森谷